

## 1年の締めくくりに・・・

校長 舞田 裕二



師走も残りわずか。1年を振り返り、新年を迎える準備の時期になりました。

令和4年は、2月に(今年の世相を表す漢字「戦」に象徴される)ロシアの軍事侵攻が始まり、国際秩序の根幹を揺るがす事態は、今も継続し、国際情勢(政治、金融、経済等)が大きく変動しています。コロナ禍の不安も依然続き、平穏・平和が霞みます。

山中学校の2学期は、幼・小・中合同運動会、修学旅行、生徒会長改選、合同学習発表会、諸体験学習(山の幸学習、福祉体験等)、合同持久走大会などを計画的に実施できたことで、子どもたち一人一人がそれぞれに成長(「和衷奮闘」の実現に迫る)しました。行事等を通して、個々の発達の段階に応じた自覚が生まれ、良さの発揮につながった一方で、悩み立ち止まる姿など色々な変容・変化(自他の尊重に立った自律、時・場・人に応じた言動の徹底などへの課題)が見られました。3学期の重点として改善に取り組んで参ります。また、学校の在り方を考え、地域とともにある学校づくりとよりよい学校運営を目指す学校運営協議会(地域学校協働活動との連動)を発足し、関係の方々の温かい思いに触れることができました。保護者や地域の方々には、今学期(この1年)、その時々で、見守り、支えてくださったことに深く感謝申し上げます。

1年の締めくくりに、1・2学期に期待を込めたいくつかの指標・行動目標を振り返り、新年への抱負とします。  
①自己マネジメント力(自己コントロール=自律)で物事を肯定的に捉え、とにかく実行する。  
②「錬磨・鍛錬」で成長(実り)を実感する。  
③考える「不自然」さと効用としての手間暇を惜しまない。これらには、子どもたち一人一人の「自己肯定感」と「自己有用感」の育成が念頭にありました。自分自身の是非を問うという視点だったかもしれません。決意を新たに、追求を続け、3学期の充実と新年度の準備に前進して参ります。

2023(令和5)年は、卯年です。卯(うさぎ)は穏やかで温厚な性質や跳躍する姿から「安全」や「飛躍」、「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。よい年を期待し、よい年にしていきたいと思います。

### 冬休みメディアコントロールチャレンジ(取組)で脳と心のコントロールを!

○ メディアの利用・使い方の実態(2学期に行った、学習状況調査のアンケート結果から)

問い: 1日当たりのインターネットを利用した遊び(スマホアプリ、ゲーム、SNS、音楽、動画、画像等)の時間は?

◇ 回答: 平日: 2~3時間(60%), 3~4時間(40%) ◇ 休日: 4~5時間(20%), 5時間以上(80%)

※ ちなみに、読書(に充てる時間)は? 毎日している(20%), ほとんど、全くしていない(80%)

【脳科学的手法で認知機能の発達を研究している研究グループによる報告から】

- ゲームやスマホをする時間が長いほど、語彙力や言語的推理力に関連する言語性知能が低くなる。
- 長時間のゲームは、子どもの脳内各組織の発達が遅れるなどの悪影響を及ぼす。
- ゲーム等で長時間遊んだ後の30分~1時間ほどは前頭前野が十分働かない状態にあり、理解力が低下してしまう。

(※前頭前野: 物事を考えたり自分の行動をコントロールしたりする部位)

[※ ゲームには神経伝達物質ドーパミンを放出させ脳を興奮させる効果があり、中毒性が高く依存しやすい。]

この現状をコントロールし、打開していくためには、ネットやゲームを続けてしまうことの根底にある考え方の問題を正していくことが大事です(認知行動療法)。例えば、ネットやゲームのメリット、デメリットを挙げてみたり、ゲーム等に費やしてきた時間を勉強など他のことに費やしたら将来どんなことができるか、日々のストレスにどう対処したらいいかなどを考えたりすることで、思考の幅を広げ、問題への上手な対処方法を増やすことを目指すという方法です。御家庭でも、ぜひ話していただけたら幸いです。

読書やゲーム等以外の方法で時間を過ごしたときの学習の効果やストレスの軽重を実感することがコントロールの一歩になります。ゲーム等を「しない」ではなく「コントロールして使用する」の実現を!

### 「やる気を引き出す言葉かけ~変わる体・心~」

11月29日(火)山小学校を会場として小・中学校合同の家庭教育学級を実施しました。保護者の方々と一緒に職員も職員研修として参加しました。当日は、ZOOMにて(財)日本ペップトーク普及協会の川添まり子先生を講師に「子どもたちのやる気や自己肯定感を高めるための効果的な言葉かけ等」について演習を交えて学びました。最後は、川添先生から参加者全員にエールをいただき、教育や子育ての勇気につながる時間になりました。



### 【SOSの出し方・受け止め方教室】

11月11日(金)の3校時に、高橋聡美先生(中央大学人文科学研究所客員研究員)を講師に招聘し、「SOSの出し方・SOSの受け止め方教室」を実施しました。

昨年度に引き続き、今年度は「アサーション~ストレスをためない会話~」をテーマに、アサーティブな対応方法について演習を交えて学習しました。

まず、アサーティブな態度について「対等」、「率直」、「誠実」、「自己責任」の4つで成り立っていることを学びました。次にアサーティブの3つのパターン「アサーティブな対応(あなたもOK!私もOK!)」、「攻撃的な対応(あなたはNG!私はOK!)」、「ノンアサーティブな対応(あなたはOK!私はNG!)」について、ワークシートを活用した演習を行いました。

本校の一事徹底「時・場・人に応じた言動」を達成するためにも貴重な時間と経験になりました。



### 山の幸学習

徳之島町役場農林水産課の島さんの御協力をいただき、11月16日6校時に防風ネットを建てました。

培土や追肥、日々の灌水の成果からか、野菜が順調に成長していきます。2月の収穫まで大事に育てていきます。



### 人権学習

12月4日(日)~12月10日(土)の人権週間にちなんで「人権学習」を行いました。12月6日(火)6校時に徳之島町人権擁護委員の加川純男さんを講師として招聘し、「インターネットと人権(~加害者にも被害者にもならないために~)」というテーマで、インターネットの危険性や正しい使用方法、使用する際の留意点について学習しました。この他にも、性的マイノリティーへの理解についても学習しました。



### 【幼稚園・小学校・中学校合同持久走大会】

12月8日(木)、天候・気温ともに絶好のコンディションの中、山幼稚園・山小学校・山中学校合同持久走大会を実施しました。中学生は、男女ともに2kmのコースを走りました。

生徒たちは、体育の時間に一生懸命練習し、自己記録更新を目指しました。保護者や地域の方々には沿道で、交通整理を兼ねて応援をしていただきました。

参加した園児・児童・生徒全員が、ケガや事故なく完走し、感動ある素晴らしい大会になりました。

保護者、地域の皆様方に心より感謝申し上げます。



### <1月の主な行事>

- 1月 10日(火) 三学期始業式
- 1月 11日(水)・12日(木) 3年実力テスト
- 1月 12日(木) ハイビスカス号来校
- 1月 14日(土) 土曜授業  
(校内書き初め大会)
- 1月 15日(日) ボランティア清掃  
家庭教育学級「花植え」
- 1月 17日(火)・18日(水) 鹿兒島学習定着度調査(2年)
- 1月 20日(金) 私立高校入試事前指導(3年)

